

個人情報の取得・使用・第三者提供に係る同意書

1 個人情報の定義について

この同意書における個人情報とは、次に記載するもので、記載内容により特定の個人を識別できるものをいいます。

- ① ご利用者様の氏名、住所、年齢、生年月日、電話番号等の連絡先情報、医療保険及び介護保険被保険者証に記載されている情報
- ② ご家族等介護者に関する情報（氏名、住所、連絡先、続柄・関係等）
- ③ ご利用者様の介護サービスの提供内容に関する情報（サービス提供事業者名、看護計画、ケアプラン等のサービス提供計画及びサービス提供内容等）
- ④ ご利用者様の主治医となる医療機関等から入手する可能性のある診療に関する情報（診療機関名、医師名、病名、病歴、病状、病状に係る写真、顔写真、診療状況、服薬状況、検査状況、看護の状況等）

2 個人情報を取得・利用し、必要に応じて第三者に提供する目的

- (1) 適切かつ質の高い看護・介護サービスをご利用者様へ提供するため、ご利用者様、ご家族様又は介護者様から個人情報を取得し、当事業所内において、個人情報を利用します。

＜具体的な内容＞

- ① ご利用者様に提供する看護・介護サービスに関する各種書類の作成
 - ② ご利用者様、ご家族様又は介護者様への介護サービスに関する説明
 - ③ 看護・介護の質の向上を目的とした研修・事例検討
 - ④ 看護・介護実習生とともにを行う看護・介護サービスの提供、研修・事例検討
 - ⑤ その他、ご利用者様に係る管理・運営事務・会計・経理事務
- (2) 適切かつ質の高いサービスを提供するため、医療・看護・介護サービス提供事業者等との連携

（会議、連絡調整）を行い、それらのサービス提供事業者等から個人情報を取得し、または、それらのサービス提供事業者等へ個人情報を提供する場合があります。

＜具体的な内容（連携する可能性のある事業者の範囲等）＞

- ① 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー等）、介護保険サービス事業所、保険外介護サービス事業者、地域包括支援センター等との情報共有、連携
- ② ご利用者様が診療を受ける医療機関（及びご利用者様の医療・看護のため助言を受ける外部の医師等）との情報共有、連携
- ③ 医療、介護等の多職種が協働して高齢者の個別課題の解決を図るため、地域包括支援センター又は行政機関が開催する地域ケア会議における個別ケースの検討
- ④ ご利用者様への看護・介護に関して協力・連携が必要な場合に限り、民生委員・児童委員等の関係機関（団体）、及び自治会との情報共有、連携

(3) 介護保険その他業務に必要な場合、外部の第三者に対して個人情報を提供します。

＜具体的な内容（提供する可能性のある事業者の範囲等）＞

- ① 介護報酬審査支払機関に対する介護報酬等の請求事務
- ② 審査支払機関または行政機関からの照会への回答
- ③ 行政機関による監査、第三者評価機関による第三者評価、監査法人による監査等
- ④ 介護等の事故発生時の行政機関、運営法人、保険会社等への報告、届出等
- ⑤ 介護サービス、事務の維持改善のための基礎資料
- ⑥ 学会や学術誌での事例発表等（氏名等を削除し、匿名化した状態で利用）

3 個人情報を取得・利用し、必要に応じて第三者に提供するにあたっての条件

- ① 個人情報を取得・使用するに当たって、当事業所ではクラウド型のシステムで情報を管理していますが、個人情報が外部に漏えいすることがないように十分に注意をいたします。
 - ② 個人情報を上記の事業者等に提供する場合、提供する情報は必要な範囲に限定し、提供にあたっては、関係者以外の者に漏えいすることのないように注意をいたします。
 - ③ 個人情報を第三者から取得又は第三者に提供した場合は、その経緯、相手方、内容等の経過を記録しておきます。（但し、法令で記録不要とされている場合（医療・介護事業所間の連携を含む）は除きます。）
-